

MESA/BOOGIE[®]

CLEARLINK[™]
CONVERTER / ISO TRANSFORMER

取扱説明書

安全上の注意：

- ・ この取扱説明書をよくお読み下さい。
- ・ この取扱説明書に従って下さい。
- ・ 全ての注意書きや警告にご注意下さい。
- ・ 本商品を水分の近くで使用しないで下さい。
- ・ 本商品を掃除するときは乾いた布のみを使用して下さい。
- ・ 今後も参照して頂けるようにこの取扱説明書を保管しておいて下さい。
- ・ 本商品の誤った接続やアース接続による故障は保障の対象外となります。
- ・ 本商品には単独で入手できない部品や、また静電気によるダメージを受けやすい部品が使用されていますのでご注意ください。
- ・ 必ず、正しい極性/電圧/電流が得られる電源アダプターやユニバーサルタイプのペダルボード・パワーサプライのみを使用して下さい。それ以外を使用した場合、音質や商品の性能が損なわれたり、または商品にダメージを受けることがあります！詳しくは、コントロールと接続についての項目や、仕様の項目をお読み下さい。
- ・ 安全のため、電源プラグのアースピンでアースを取るようにして下さい。

この度はMESA/Boogie®の製品をお買い上げ頂きありがとうございます。そしてMESAファミリーへようこそ！ 素晴らしいものへの変わらぬ情熱と品質についての責任、そして顧客が満足を得ることへの献身性が、我々が米国カリフォルニア州のペタルマに唯一の場所で製造するそれぞれ全ての製品に息づいています。ご安心頂きたいのが、世界でも最高級のアンプをハンドビルドで製造しているのと同じ人々が今あなたがお持ちのCLEARLINK™ CONVERTER/ISO TRANSFORMERを作っており、MESAの全ての顧客と同様のサービスを得ることが出来ます。

CLEARLINK™ CONVERTER/ISO TRANSFORMER

CLEARLINK™ CONVERTER/ISO TRANSFORMERは、大変高い性能を持ったパッシブのオーディオ機器で、最高の音質とノイズ耐性を保ちながら、バランスのギター信号を最長330FT/100mの長さのケーブルを使用して接続することが出来ます。

CLEARLINK™ BUFFER/BALANCED LINE-DRIVERと併用すれば、ワイアレスやペダルボード、アンプその他、ステージ上かそうでないかに関わらず長い距離でのギター信号の取り回しが可能です。スタジオでは、ギタープレイヤーはコントロールルームの中に座った状態で、ライブルームにあるアンプまで接続することが出来ます。長い距離で接続するときは、標準のバランスXLR端子のケーブルをアウトプットに接続し、標準のシールドされた1/4"TS楽器用ケーブルをアンプのインプットに接続します。

音質劣化すること無く、かなり長い距離を経てギター信号を受けられるのですが、特別にデザインされシールドされたオーディオ・アイソレーション・トランスフォーマーがそれを可能にしています。グラウンド・リフトスイッチ、またフェイズ・リバーススイッチが装備されており、安全にグラウンドループ・ノイズが除去でき、またフェイズキャンセルの問題を解決できるため、複数のチャンネル・スイッチング・アンプを使用する際も対応出来ます。

また、多種多様なエフェクトペダルやその他のバッファー機器からのアンバランスのギター信号にも対応、グラウンドループ・ノイズを安全に除去し、フェイズ反転の問題も解決出来ますので、全てのギタリストまたはテクニシャンにとってはマストアイテムとなります。

コントロールと接続について

ギター機材それぞれの接続を行う際は、電源を切っておくか、少なくともアンプの音量をゼロにしておくほうが良いでしょう。大音量によってスピーカーやその他機材にダメージを及ぼすことを防げます。

IN: このコンビネーションタイプの1/4"フォン/3ピンメス型XLRジャックは、バランスまたはアンバランスどちらかのバッファーされたギター信号を受けるインプットジャックです。バランスのインプット信号の場合は、標準XLR端子のケーブルかシールドされた1/4"TRSバランスケーブルのどちらかで、最長330FT/100mの長さまで使用できます。アンバランスのインプット信号の場合は、シールドされた1/4"TS楽器用ケーブルを使用しますが、信号へのノイズや干渉の影響を最小限にするため、出来るだけ高品質で短めのケーブルを使用して下さい。

OUT: この1/4"フォノジャックは、インプットから電気的に切り離されたアンバランス信号を出力するアウトプットジャックで、信号は特別にデザインされシールドされたオーディオ・アイソレーション・トランスフォーマーを介しています。このジャックにはエフェクトペダルまたは3ピンの電源コードプラグでアースが正しく取られたアンプのインプットへ接続しますが、高域のロスを最小限にするために、5FT/1.5m以下の高品質1/4"TS楽器用シールドケーブルを使用して下さい。

注意：アウトプット信号がパッチボックスまたはパッチパネルを介しているときは、全体の長さが5FT/1.5mを超えないようにして下さい。これは、CLEARLINK™ CONVERTER/ISO TRANSFORMERのアウトプットから次のエフェクトペダルまたはアンプのインプットまでの距離を指します。

PHASEスイッチ: このプッシュボタン型のスイッチは、インプット信号に関連して、アウトプット信号のフェイズ(位相)を反転させます。スイッチが"IN"(押し込まれた状態)の位置では信号は同相(0度)となり、"OUT"の位置では信号の位相が逆(180度反転)になります。アンプを1台使用する場合は、スイッチは"IN"の位置に設定しておくのがベストです。複数のアンプを同時に使用する場合は、時々フェイズキャンセルの問題が生じることがあり、その結果として芯がなく薄っぺらなサウンドになり、音量も十分でなくローエンドが不足してしまいます。解決する最適な方法は、アンプそれぞれを同じ音量設定にすることです。それから、アンプの電源を同時にONにして、フェイズスイッチを"IN"と"OUT"両方の位置に設定して聞き比べます。上手くいけば、音量が十分得られ、また若干大きくなります。

GROUNDスイッチ: このプッシュボタン型のスイッチは、安全にインプットとアウトプットの間のグラウンド接続を切り離し、グラウンドループ・ノイズを除去します。スイッチが"IN"の位置ではグラウンドが接続され、"OUT"の位置ではグラウンドは切り離されます(リフト)。両方の位置を試して、ハムやノイズが少なくなる方を選択して下さい。

注意: オーディオ・アイソレーション・トランスフォーマーを搭載している機器は、電源トランスの磁場によるハムノイズの影響を受けやすくなっています。例としては、アンプやエフェクト・プロセッサー、電源アダプターやユニバーサルタイプのペダルボード・パワーサプライなどが該当します。オーディオ・トランスフォーマーや機器自体に十分なシールドがされていても、予期せぬハムノイズが発生する可能性がありますので、普通ではないハムノイズが発生し、GROUNDスイッチのどちらの位置でも除去出来ない場合は、CLEARLINK™ CONVERTER/ISO TRANSFORMERの位置を変えてみて下さい。このタイプのハムノイズは、特定方向にほんの少し動かすだけで解決するものです。

FAQs(よくある質問)と役立つヒント

Q1. CLEARLINK™ RECEIVEはDI-boxとして使用出来ますか？

A1. 申し訳ありません、これはダイレクトボックスではありません。

Q2. CLEARLINK™ RECEIVEはリアンプに使用出来ますか？

A2. 申し訳ありません、これはリアンプする機器ではありません。

Q3. "ガルバニック・アイソレーション(絶縁)"とは何ですか？ また、CLEARLINK™ RECEIVEには搭載されていますか？

A3. ガルバニック・アイソレーションとは、2つの回路が互いに電氣的または物理的に切り離されていることを表す単語で、ハムノイズを引き起こすグラウンドループが起こらないようにするものです。全てのオーディオ・アイソレーション・トランスフォーマーにはそのような構造になっています；あるブランドはその単語を用い、またあるブランドは使用せず単に"isolated(独立した)"とか"isolation(独立型)"と呼んだりします。意味は同じですが、そういう訳でCLEARLINK™ RECEIVEにはガルバニック・アイソレーションの技術が採用されており、特別にデザイン、シールドされたアイソレーション・トランスフォーマーによってそれがもたらされているのです。

Q4. CLEARLINK™ RECEIVEとアンプのインプットの間にエフェクトペダルを接続出来ますか？

A4. もちろん出来ますが、高域のロスを軽減するために、CLEARLINK™ RECEIVEと最初のペダルの間に接続するのは、長くても5FT(約1.5m)以下の、高品質な1/4" TS楽器用シールドケーブルを使用するようにして下さい。

Q5. CLEARLINK™ RECEIVEは、CLEARLINK™ SENDを使用しなくても、グラウンド・ループノイズを防ぐことが出来ますか？

A5. はい、CLEARLINK™ RECEIVEは多様なペダルやバッファー機器からのアンバランスのギター信号を受け取ることが可能で、グラウンド・ループノイズを安全に除去したり、フェイズ反転を正しく行ったり等、ギタープレイヤーやテクニシャンにはなくてはならないツールとなります。但し、高域のロスを軽減するために、CLEARLINK™ RECEIVEと最初のペダルの間に接続するのは、長くても5FT(約1.5m)以下の、高品質1/4" TS楽器用シールドケーブルを使用するようにして下さい。

Q6. 複数のアンプに、それぞれCLEARLINK™ RECEIVEを使用しているのですが、(にも関わらず)トーンがよくありません。何故ですか？

A6. 一度に複数のアンプを接続すると、ときにフェイズ・キャンセルの問題を引き起こすことがあります。具体的には、サウンドが空洞で薄く、低音域が欠如した迫力が無いものとなってしまいます。この状況を改善する最善の方法は、アンプそれぞれを同じ音量レベルに設定するというものです。それからアンプを同時にONにし、CLEARLINK™ RECEIVEそれぞれのフェイズ・スイッチを両方の位置に切り替えて、サウンドに迫力が増すか、または若干音量が大きくなるように、あらゆる組み合わせを試してみてください。

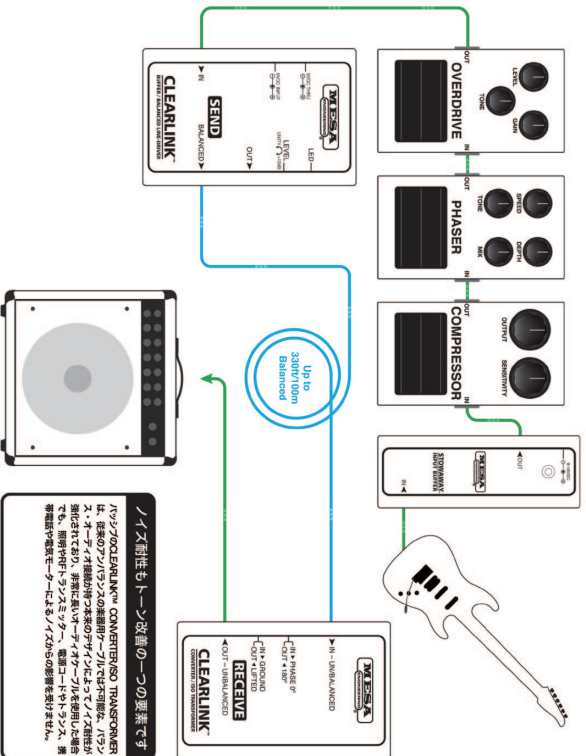
Q7. 複数のアンプに、それぞれCLEARLINK™ RECEIVEを使用しているのですが、(1台または)いくつかでノイズが発生しています。どしたら除去出来ますか？

A7. 最初に、全てのアンプの、電源コードのプラグのアースピンが正しくアースが取れているか確認して下さい！2ピンのプラグが付いた古いアンプについては、必要であれば、実際に機材に使用する前に正しくアースが取れるか確認して下さい。アンプに安全なアースを取らないことは、法律違反であるばかりでなく、感電する危険があります。とは言うものの既にそれにお気づきであれば、最もよくある問題は複数のアンプを使用することによるグラウンド・ループノイズとなります。CLEARLINK™ RECEIVEに内蔵されているアイソレーション・トランスフォーマーとグラウンド・スイッチは、安全にグラウンド・ループを除去します。CLEARLINK™ RECEIVEを各アンプのインプットに接続する場合、1台のCLEARLINK™ RECEIVEのグラウンド・スイッチは"IN"の位置に設定されるため、各ペダルやギターのアースも取れます。他の残りのCLEARLINK™ RECEIVEのグラウンド・スイッチは"OUT"の位置に設定し、別に起こりうるグラウンドループを除去します。ほんの少し聞こえるノイズ等については、それぞれのグラウンド・スイッチを個々に"IN"位置に切り替えたりしながら、ベストな組み合わせを探ってみて下さい。次に、オーディオ・アイソレーション・トランスフォーマーを内蔵した機器は、アンプやエフェクト・プロセッサー、電源アダプターが内蔵するパワートランスによって発生する磁場からの影響を受けやすくなっています。オーディオ・トランスフォーマーや機器自体に適切なシールドが施されていても、予期しないハムノイズは起こりえます。ですので、目立ったハムノイズが発生し、グラウンド・スイッチのいずれかのポジションでも除去出来ない場合、CLEARLINK™ RECEIVEを置く位置を変えてみて下さい。このタイプのハムノイズを解決するために、特定の方向に少しの距離だけ動かしてみるのも1つの典型的なやり方です。

SPECIFICATIONS:

- ・ Maximum Input Level : +16dBu
- ・ Frequency Response : 20Hz - 20kHz (-1dB)
- ・ Total Harmonic Distortion : 0.002% (1kHz, +4dBu)
- ・ CMRR (Common-Mode Rejection Ratio) :
120dB (Bal. 60Hz, +4dBu)
- ・ Weight : 232 g
- ・ Dimensions (W x D x H) : 98 x 63 x 44 mm

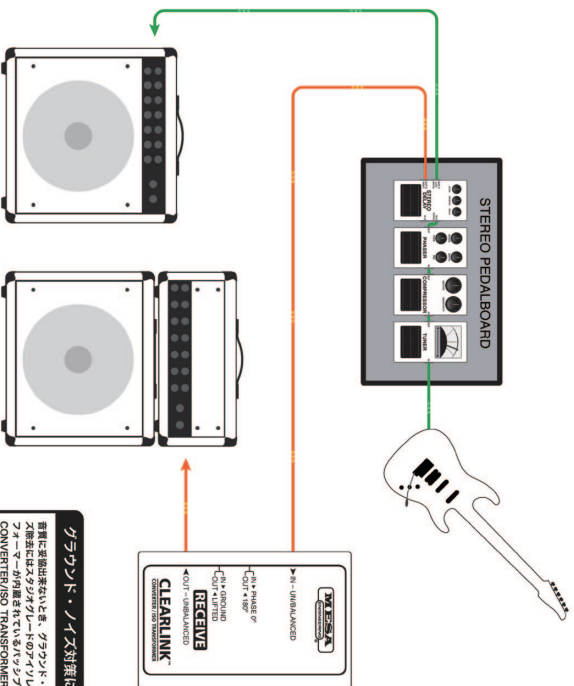
注意: 継続的な改善のためすべての仕様は予告なく変更されることがあります。



ノイズ耐性もトーン改善の一つの要素です

パワフルなCLEARLINK™ CONVERTER/ISO TRANSFORMERは、従来のアンプ/ペダルの差別的ケーブルでは不可能な、パワース・オプティマイズ機能が持つ本来のデザインによってノイズ耐性が強化されており、非常に長いケーブルケーブルを使用した場合でも、照明やRFトランスミッター、電源コードやトランス、携帯電話や電気モーターによるノイズからの影響を受けません。

CLEARLINK™ CONVERTER/ISO TRANSFORMER – SETUP #2



クラウント・ノイズ対策には必須です

音質に妥協出来ないとき、クラウント・ノイズやその他ノイズ除去にはスタオオクレードのインリレーション・トランスフォーマーが別途販売されている。ツツジのCLEARLINK™ CONVERTER/ISO TRANSFORMERが、ギタリストやオーディオファンにとって必須のアイテムとなります。

MESA/BOOGIE[®]

The Spirit of Art in Technology[™]



ギブソン・ブランズ・ジャパン株式会社

Email: service.japan@gibson.com

「@gibson.com」からのメールを受信できるよう設定をお願いいたします

お電話でのお問い合わせ窓口：0120-189433（通話料無料）

受付時間 9:30 - 17:00（土、日、祝日、年末年始を除く）